

## 農商工労働常任委員会 議事次第

令和8年7月3日(金)  
午後1時30分～  
於：第7委員会室

1 開 会

2 付託議案（討論・採決）

3 付託請願

4 所管事項

5 閉会中の継続審査及び調査

6 今後の委員会運営

○ 閉会中の常任委員会

日 時：令和8年8月19日（水） 午後1時30分～

○ 管外調査

日 程：令和8年7月21日（火）～22日（水）

○ 管内調査

日 程：令和8年9月10日（木）

7 そ の 他

8 閉 会

## 農商工労働常任委員会議案付託表

議案番号	件名
7	京都府雇用の安定・創出と地域経済の活性化を図るための企業等の立地促進に関する条例一部改正の件

農商工労働常任委員会 付託請願一覧表（新規分）

令和8年6月定例会

受 番	理 号	受 年	理 月	日	件 名	委 員 会 の 見 意	審 査 結 果	措 置
783の3		R8.	6.	23	ホルムズ海峡封鎖等の影響による中小業者の経営危機打開に関する請願			

受理番号	第 783 の 3 号	受理年月日	令和8年 6月23日	付託委員会	農商工労働常任委員会
請願者			紹介議員	島田敬子 光永敦彦 迫祐仁	
件名	ホルムズ海峡封鎖等の影響による中小業者の経営危機打開に関する請願				
要旨	<p>アメリカ及びイスラエルによるイラン攻撃を契機とした中東情勢の緊迫化により、ホルムズ海峡封鎖等の影響が発生し、燃油価格や原材料価格の高騰、物流停滞、資材不足が深刻化している。京都府内においても、建設業、製造業、運輸業、小売業、医療・介護事業者など幅広い分野で、石油由来資材や医療資材の不足、燃油費や光熱費の上昇による経営圧迫が広がっている。必要な資材の確保ができず工事や製造を停止する事例も生じており、中小業者の事業継続に重大な支障を来している。</p> <p>この事態は、単なる物価高騰ではなく、供給不足そのものによる事業停止の危険を伴うものであり、地域経済や雇用にも深刻な影響を及ぼすことが懸念される。</p> <p>については、府内中小業者の営業と暮らしを守るため、京都府として速やかな支援策を講じるとともに、国に対して必要な対策を求めるよう、次の事項について請願する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 燃油・軽油、電気・ガス等の価格高騰による負担軽減のため、府独自の支援策を実施するとともに、家賃、リース料、工場維持費など固定費への補助制度を創設すること。</li> <li>2 石油由来資材及び医療資材等の供給不足の実態を緊急に調査し、代替資材の確保支援を行うとともに、国に対して医療・福祉分野を含む供給確保のための緊急対策を求めること。</li> <li>3 資材不足等により売上が減少した事業者に対する府独自の緊急支援金制度を創設するとともに、国に対し、「持続化給付金」及び「家賃支援給付金」に類する給付制度の再実施を求めること。</li> </ol>				

- 4 資金繰り支援を強化し、既往債務の返済猶予及び借換え制度の周知徹底と金融機関への協力要請を行うとともに、全業種を対象とした100%保証の融資制度の拡充並びに金利・保証料負担軽減措置を実施すること。
- 5 事業停止や縮小に伴う雇用への影響を防ぐため、国に対し雇用調整助成金の拡充及び生活福祉資金特例貸付に類する生活支援制度の創設を求めるとともに、府独自の雇用維持支援策を講じること。

(案)

令和8年 月 日

京都府議会議長 荒 卷 隆 三 殿

農商工労働常任委員長 中 島 武 文

### 閉会中の継続審査及び調査要求書

本委員会に付されている事件は、下記の理由により、引き続き審査及び調査を要するものと認めるから、京都府議会会議規則第75条の規定により申し上げます。

### 記

#### 1 件 名

- (1) 中小企業の振興対策について
- (2) 就労・雇用対策について
- (3) 産業及び観光の振興対策について
- (4) 農林水産業の振興対策について
- (5) 農山漁村地域の活性化対策について

#### 2 理 由

審査及び調査が終了しないため

## 行催事等に係る委員会調査一覧表(案)

商工労働観光部

行催事等名	主催者名 (招待者名)	会 場 (市区町村名)	日 時
「鴨川納涼2026」開会式	鴨川納涼実行委員会	鴨川三条大橋～四条大橋西岸河川敷 (京都市中京区)	令和8年8月1日(土) 午後5時～5時20分
令和8年度 「京都障害者ワークフェア」	京都労働局・ハローワーク(公共職業安定所)、京都府、京都市、独立行政法人高齡・障害・求職者雇用支援機構京都支部、京都府高齡・障害者雇用支援協会	京都テルサ (京都府民総合交流プラザ) (京都市南区)	令和8年9月3日(木) 午後1時30分～3時15分